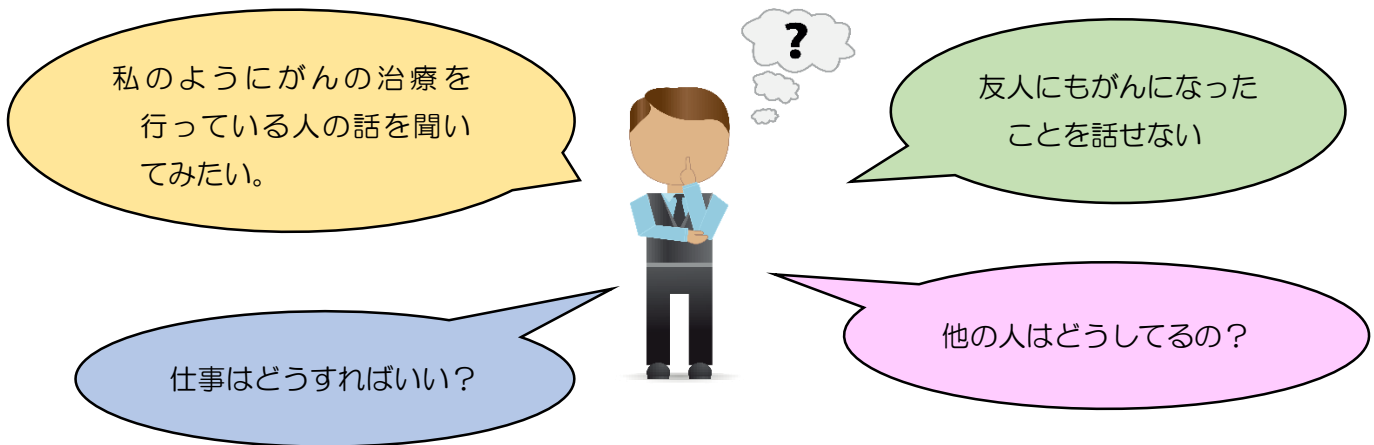


“話を聞いてほしい、話を聞きたい”

～患者会について～



「話してもわかってもらえない」、「相手から傷つくことを言われそう」など、今までのようなコミュニケーションが取りづらくなることがあります。人との関わりが少なくなると、孤独になってしまうことがあります。しかし、がんに罹患したことで不安や心配事も多く、知りたいことや話したいことはたくさんあるのではないのでしょうか。話を聞いてもらいたい、同じ体験をしている人の話を聞きたいときに、患者会に参加されるのもいいでしょう。同じ経験者同士だからこそ分かり合えることもあります。

参加されるには注意も必要です。 会には様々な方が参加されます。みなさんそれぞれに体験をお話をされますが、あくまで個人の体験であって、すべての方に当てはまるものではありません。参加メンバーの中には再発・転移をした方もおり、その方たちの経験も聞くことになります。自分にとって有意義な情報もあれば、あまり知りたくなかった情報が耳に入ってくることもあります。

板橋区では、板橋区女性健康支援センターが行っている、**乳がん体験者の会「オアシスの会」、子宮・卵巣がん体験者の会「ひまわりの会」、女性でがん体験者の会**などがあります。その他に民間の団体が行っている患者会があります。がん相談支援センターに各種パンフレットがございます。

「患者会のように多くの人が集まる場所は自信がない」などありましたら、がん相談支援センターで相談員が1対1でお話をお聴きします。

♪ お気軽にごがん相談支援センターへお声かけ下さい♪

日本大学医学部附属板橋病院 がん相談支援センター
〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1
TEL: 03-3972-0011(直通) 03-3972-8111(内線3169)